

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成22年10月21日(2010.10.21)

【公開番号】特開2008-77084(P2008-77084A)

【公開日】平成20年4月3日(2008.4.3)

【年通号数】公開・登録公報2008-013

【出願番号】特願2007-235743(P2007-235743)

【国際特許分類】

G 03 G 13/34 (2006.01)

G 03 G 9/13 (2006.01)

G 03 G 15/22 (2006.01)

【F I】

G 03 G 13/22 5 2 0

G 03 G 9/12 3 2 1

G 03 G 15/22 1 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月8日(2010.9.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

2種の独立した静電潜像である、MICRおよび非MICRの静電磁気画像を形成するプロセスであって、

(a) MICR印刷装置中で第一の静電潜像を形成する工程と、

(b) 前記第一の静電潜像をMICRトナーと接触させることによって前記第一の静電潜像を現像し、現像したMICRトナー画像を生成する工程と、

(c) 前記現像したMICRトナー画像を小切手の上に転写する工程と、

(d) 非MICR印刷装置において第二の静電潜像を形成する工程と、

(e) 前記第二の静電潜像を非MICRトナーと接触させることによって前記第二の静電潜像を現像し、現像した非MICR画像を生成する工程と、

(f) 前記非MICRトナー画像を前記小切手に転写する工程と、

(g) 前記MICRトナー画像および前記非MICRトナー画像を前記小切手に定着させる工程であって、定着の間、定着オイルを前記小切手に供給する工程と、

(h) ポリマーおよび界面活性剤を含む水性コーティングを用いて、現像し、定着させたMICRトナー画像および非MICRトナー画像を有する前記小切手を被覆する工程と、

、
を含む、プロセス。

【請求項2】

前記ポリマーがアクリルポリマーブレンド物である、請求項1に記載のプロセス。

【請求項3】

前記界面活性剤が、フルオロ界面活性剤と、ブタンジオン酸と、1,4-ビス(2-エチルヘキシル)エステルのナトリウム塩と、を含む、請求項1に記載のプロセス。

【請求項4】

前記コーティングが中和剤をさらに含む、請求項1に記載のプロセス。